

1 議 事 日 程

[平成25年太宰府市議会 予算特別委員会]

平成25年2月25日

午後 1 時 42 分

於 全員協議会室

- 日程第1 議案第35号 平成25年度太宰府市一般会計予算について
日程第2 議案第36号 平成25年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について
日程第3 議案第37号 平成25年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について
日程第4 議案第38号 平成25年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について
日程第5 議案第39号 平成25年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について
日程第6 議案第40号 平成25年度太宰府市水道事業会計予算について
日程第7 議案第41号 平成25年度太宰府市下水道事業会計予算について

2 出席委員は次のとおりである（18名）

委員長	門 田 直 樹 議員	副委員長	渡 邊 美 穂 議員
委員	陶 山 良 尚 議員	委員	神 武 綾 議員
”	上 疆 議員	”	芦 刈 茂 議員
”	小 島 真由美 議員	”	長谷川 公 成 議員
”	藤 井 雅 之 議員	”	原 田 久美子 議員
”	後 藤 邦 晴 議員	”	橋 本 健 議員
”	不 老 光 幸 議員	”	小 柳 道 枝 議員
”	佐 伯 修 議員	”	村 山 弘 行 議員
”	福 廣 和 美 議員	”	大 田 勝 義 議員

3 欠席委員は次のとおりである

な し

4 太宰府市議会委員会条例第18条により説明のため出席した者の職氏名（19名）

市 長	井 上 保 廣	副 市 長	平 島 鉄 信
教 育 長	木 村 甚 治	総 務 部 長	三 笠 哲 生
市民生活部長	古 川 芳 文	健康福祉部長	坂 口 進
建 設 部 長	神 原 稔	会計管理者併 上下水道部長	今 泉 憲 治
教 育 部 長	古 野 洋 敏	総 務 課 長	友 田 浩
経営企画課長	石 田 宏 二	市 民 課 長	原 野 敏 彦
税 務 課 長	久保山 元 信	納 税 課 長	高 柳 光
福 祉 課 長	大 藪 勝 一	都 市 整 備 課 長	今 村 巧 児
上下水道課長	松 本 芳 生	教 務 課 長	井 上 均
監査委員事務局長	関 啓 子		

5 職務のため委員会に出席した事務局職員の職氏名（3名）

議会事務局長 齋藤 廣之 議事課長 櫻井 三郎
書 記 白石 康子

開会 午後1時42分

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（門田直樹委員） ただいまから予算特別委員会を開会します。

本日の予算特別委員会は、各会計の概要説明とし、各委員からの質疑は3月13日、14日及び15日に行います。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第1 議案第35号 平成25年度太宰府市一般会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 日程第1、議案第35号「平成25年度太宰府市一般会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

総務部長。

○総務部長（三笠哲生） 議案第35号「平成25年度太宰府市一般会計予算について」、お届けしております当初予算説明資料に基づきまして説明をさせていただきます。

それでは、1ページから順に概要説明を行いますけれども、平成25年度予算編成の基本的な考え方、あるいは事業につきましては、先ほど市長が施政方針の中で述べましたので、ここでは私からは事務的なものをお配りしております資料でご説明をさせていただきます。

まず、1ページに予算総括表と5年間の予算額の推移を下のほうにグラフとして掲載をさせていただきます。

一番上の一般会計をごらんいただきたいと思います。

網かけの部分ですけれども、平成25年度の一般会計予算総額は211億9,056万7,000円となっており、昨年度の当初予算と比較しますと7億9,076万5,000円の増額、率でいいますと3.9%の増となっております。これ以下は、各特別会計となっておりますので、後ほど各担当部長からご説明をさせていただきます。

次に、2ページのほうをお開きいただきたいと思います。

歳入の款別内訳を掲載させていただきます。

まず、1款市税ですけれども、市の全ての税につきましては総額77億5,347万円を計上いたしております。前年度と比較いたしますと1億2,079万1,000円、1.6%の増となっております。この内訳につきましては、右の3ページの上のほうに市税内訳を掲載いたしておりますけれども、個人市民税は主に年少扶養控除の廃止等により前年度予算に比べまして7,714万7,000円、2.4%増となっております。そして、法人市民税は国税であります法人税の引き下げに伴いまして5,424万円、11%の減を見込んでおります。また、市たばこ税は、県たばこ税の一部が市たばこ税に移譲されますことから、6,000万円、18.8%の増を見込んでおります。

2ページに戻っていただきまして、9款地方特例交付金でございますけれども、この交付金の算出根拠となっております市民税の住宅ローン減税に伴う減収補填分の税によりまして3,000万円の増と見込んでおります。

その下の10款地方交付税でございますが、交付税は毎年国において策定されます地方財政計画に基づいた算定がなされております。平成25年度の地方財政計画では、財源につきましては昨年度と同水準を確保される見込みであるとされております。しかしながら、国の政策による地方公務員給与費の削減や防災・減災事業、地域の活性化などへの緊急課題の対応から、昨年度の決算見込額から2.2%減額されることとなっております。これに伴いまして本市の普通交付税は平成24年度当初予算額から4%減の31億円と見込んでおるところでございます。

次に、14款国庫支出金でございますが、前年度から1億4,798万4,000円、率にいたしまして4.4%の増となりましたけれども、これは児童手当や生活保護費が増えたことや私立保育所増築に伴います保育所運営費負担金等の増によるものでございます。

次に、18款繰入金でございますけれども、公共施設改修事業のための公共施設整備基金からの繰り入れなどの結果、4.8%増の4億6,419万3,000円と、昨年度より2,139万4,000円の増額となっております。なお、平成25年度も当初予算で財源不足額の補填としての財政調整資金の繰り入れは行っておりません。

次に、21款市債でございますが、16.9%増の24億2,860万円で、前年度より3億5,100万円増額いたしております。増額の主な理由は、国士舘大学太宰府キャンパス跡地購入に伴います複合施設整備事業債や総合体育館用地購入費に伴います保健体育施設整備事業債を新たに加えさせていただいたこと、並びに毎年計上いたしております史跡地公有化事業債を増額したためでございます。

なお、起債の主なものとしましては、複合施設事業債が1億4,000万円、史跡地公有化事業債が8億円、保健体育施設事業債が1億3,650万円、臨時財政対策債が11億3,000万円、その他緑地公有化事業、道路橋梁事業、公園改良事業などで借り入れを予定をいたしております。

次に、4ページをお開きいただきたいと思います。

今、申し上げました数字を自主財源、依存財源に分けまして、そこに内訳を示しております。財源の構成比は昨年度と同程度となっておりますけれども、予算総額が増額していることから、市税や繰越金などの増の影響により実際自主財源が3.3%増加し、児童手当や生活保護費などの国庫支出金及び市債などの増の影響によりまして依存財源が4.3%増加いたしております。

次に、6ページをお開きいただきたいと思います。

歳出の関連でご説明いたします。6ページには、性質別で記載をさせていただいております。性質別の一番上が義務的経費です。このうち人件費につきましては、職員退職、組合負担金の増額などによりまして前年度に比べて6,834万2,000円の増となっております。

扶助費につきましては、児童手当、あるいは生活保護費などの増額や届け出保育所の認可に伴う保育所運営委託費の増額などにより1億7,278万円の増となっております。

公債費につきましては、いきいき情報センター関連の市債償還の終了や、福岡県市町村災害共済基金組合の解散に伴う繰上償還の結果、2億660万円、7.6%の減で計上をいたしております。

す。

次に、物件費でございますが、2,040万3,000円の増となっております。主な要因といたしましては、小学校給食調理業務委託費の追加や子宮頸がん予防ワクチンなどの予防接種が定期予防接種の対象となったことなどによるものでございます。

補助費等につきましては、福岡都市圏南部環境事業組合、あるいは筑紫野太宰府消防組合などの一部事務組合の負担金が増額となったことに伴いまして1億7,322万9,000円の増額となっております。

普通建設事業費につきましては、私立保育所の増築のための補助金や総合体育館建設用地及び国土舘大学太宰府キャンパス跡地購入に係る費用などにより5億7,663万7,000円の増となっております。先ほど言いました私立保育所は私立保育所でございます。

最後に、繰出金でございますが、後期高齢者医療関係費や介護保険事業特別会計繰出金が増えた結果、876万5,000円の増となっております。

簡単でございますけれども、歳出についての予算については以上でございます。

なお、これ以降、7ページから14ページまでは第五次太宰府市総合計画の施策目標の柱立てで主な事業を事業内容と金額を掲載させていただいております。今後の特別委員会の中でご参考にしていただければと思っております。

そして、最後のほうの14ページの下段ですけれども、歴史と文化の環境税を充当しています事業の分でございます。これは、今回予算総額としまして1億6,480万3,000円で、このうち歴文税を充当しました分が7,584万2,000円となっております。

また、右の15ページには、公共施設改修事業を掲載させていただいております。昭和40年代から昭和50年代にかけて整備しました公共施設につきまして、これまで改修や修繕で対処してきましたけれども、老朽化がかなり進んでおり、これまでの対応では十分なものとは言えない状況となってきております。今後、このような施設の長寿命化を図り、市民の皆さんが安全にかつ安心して利用していただくためには、計画的かつ効率的な改修を行っていかねばならないと考えております。このようなことから、平成25年度から公共施設の計画的な改修事業を実施していくものでございます。平成25年度は、予算総額2億1,108万9,000円を計上いたしております。

最後に、その他の事業としまして国土舘大学太宰府キャンパス跡地購入について掲載いたしております。購入費予算総額4億7,000万円のうち、平成25年度予算といたしましては市債を財源とし、1億7,000万円を計上いたしております。残金につきましては、平成29年度までの分割支払いをいたしております。内容としましては、ここで文書としてご説明をいたしておるところでございます。

なお、学校法人国土舘と平成25年2月19日付で議案第4号の財産の取得のところでも提案させていただいておりますが、4億5,310万円で契約の締結ができました。平成25年度引き渡し後、1億5,310万円を支払いまして、残り3億円を、先ほど説明しましたように平成26年から平

成29年の4カ年で各年7,500万円を分割し、無利子で支払うという契約内容になっておるところでございます。

以上、簡単ではございましたけれども、私のほうからのご説明とさせていただいて、この後の予算審査の中でまた担当よりご説明をするということでもよろしくお願ひしたいと思ひます。

以上で終わります。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

## 日程第2 議案第36号 平成25年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第2、議案第36号「平成25年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

健康福祉部長。

○健康福祉部長（坂口 進） 議案第36号「平成25年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について」ご説明を申し上げます。

まず、予算書245ページをお開きください。

歳入歳出予算総額は75億7,057万1,000円とし、前年度当初予算から3億6,792万8,000円、率にしまして5.1%増となっております。

次に、予算書の251ページ、事項別明細書をお願いいたします。

まず、歳入でございます。

1 款の国民健康保険税につきましては、団塊世代の退職に伴う国民健康保険への加入などにより被保険者数が増加しておりますことから、前年度比0.2%増の15億6,515万円を計上しております。

2 款国庫支出金につきましては、改正に伴い定率負担金が減額となっておりますが、財政調整交付金の増額などにより前年度とほぼ同額の21億1,582万1,000円となっております。

4 款前期高齢者交付金につきましては、65歳から74歳までの前期高齢者の医療費を被用者保険と財政調整を行い、交付を受けるものでございますが、過年度分の調整額を見込み、26.3%増の17億7,640万1,000円を計上しております。

次に、5 款県支出金は、県調整交付金の改正に伴い前年度から7.6%増の3億5,188万3,000円を計上いたしております。

次に、252ページをお願いいたします。

歳出でございます。

2 款保険給付費につきましては、高齢化や医療技術の進歩に伴い医療費が増加しておりますので、前年度から5.5%増の51億4,630万円を計上いたしております。

3 款後期高齢者支援金等につきましては、後期高齢者の保険給付費の現役世代の負担金でございますが、後期高齢者の医療費が増嵩しておりますので、前年度から12.5%増の9億2,432万

9,000円を計上いたしております。

7款共同事業拠出金は、高額医療費に対して保険者間の財政負担の平準化を図るための拠出金ですが、通知に基づき前年度から1.6%減の9億3,181万6,000円となっております。

国民健康保険事業は、高齢者や非正規雇用者などの低所得者の多くを加入対象としている構造的な問題を抱え、医療費の増加も相まって厳しい財政運営が続いておりますが、今後とも医療費の適正化を図るとともに国の社会保障制度改革国民会議の動向を注視しながら、国民健康保険事業の安定的運営に向けて努力してまいります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第3 議案第37号 平成25年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第3、議案第37号「平成25年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

健康福祉部長。

○健康福祉部長（坂口 進） 議案第37号「平成25年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について」ご説明申し上げます。

予算書は287ページからでございます。

歳入歳出予算総額は10億1,818万8,000円と、前年度当初予算額に比べまして4,720万2,000円、率にして4.9%の増額となっております。

予算書の290ページをお開き願います。

まず、歳入でございます。

1款の保険料につきましては、高齢化に伴う被保険者数の増加などの要因によりまして前年度と比べまして4,462万円、5.6%増の8億4,410万円を計上いたしております。

3款の繰入金は、保険料軽減額、広域連合の事務費負担金などを一般会計から繰り入れるものでございまして、前年度に比べ1.5%増の1億7,408万円を計上いたしております。

次に、歳出でございます。

1款総務費につきましては、市で徴収しました保険料や保険料軽減額など、福岡県後期高齢者医療広域連合への拠出金が主な歳出予算となっております。被保険者数の増加などにより前年度から5%増の10億1,218万7,000円を計上いたしております。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

### 日程第4 議案第38号 平成25年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第4、議案第38号「平成25年度太宰府市介護保険事業特別

会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

健康福祉部長。

○健康福祉部長（坂口 進） 議案第38号「平成25年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について」ご説明申し上げます。

予算書の303ページをお願いいたします。

最初に、第1条第1項の保険事業勘定予算の総額は43億4,235万4,000円で、前年度と比べまして3.7%、1億5,575万9,000円の増となっております。

また、同条第3項の介護サービス事業勘定予算の総額は2,623万5,000円となっております。

次に、311ページをお願いいたします。

保険事業勘定の歳入の主なものについてご説明申し上げます。

1款の65歳以上の第1号被保険者保険料は9億3,933万7,000円で、前年度と比べ被保険者数の増加によりまして11.4%、9,604万9,000円の増となっております。

2款国庫支出金は、8億6,640万4,000円で、2,822万6,000円の増でございます。

次に、3款の支払基金交付金につきましては、40歳から64歳までの第2号被保険者保険料の交付金が主なものでございまして、894万9,000円を増額し、11億9,937万円を計上しております。

次に、6款の繰入金につきましては、3,178万5,000円増の7億957万2,000円を計上しております。

次に、歳出の主なものについてでございますが、312ページをお願いいたします。

歳出の94.8%を占めております2款保険給付費は、主に居宅介護サービス給付費が増加をしておりますので、1億7,069万8,000円を増額し、41億1,871万9,000円を計上しております。

3款地域支援事業費は、321万7,000円を減額し、6,684万2,000円を計上いたしております。

続きまして、349ページ、介護サービス事業勘定の歳入歳出予算でございます。総額で2,623万5,000円を計上しております。

歳入の主なものとしましては、1款サービス収入にケアプラン作成費などの介護予防サービス計画費収入として2,081万3,000円を計上いたしております。

次の350ページの歳出では、1款総務費に嘱託職員賃金など2,190万4,000円を計上しております。

以上が平成25年度介護保険事業特別会計予算の主な内容でございます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第5 議案第39号 平成25年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第5、議案第39号「平成25年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

市民生活部長。

○市民生活部長（古川芳文） 議案第39号「平成25年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について」ご説明を申し上げます。

予算書の357ページから368ページでございます。

まず、予算書の357ページをごらんください。

平成25年度歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ176万8,000円で、対前年度比6.5%の減、金額では12万3,000円の減額となっております。

次に、予算書360ページの事項別明細書をごらんください。

予算総額が減額となりました主な要因は、償還完了によります納付義務者の減に伴い歳入がそれぞれ減額したこと、また歳出では総務管理費及び基金積立金の減額などによるものでございます。

次に、予算書368ページをごらんください。

公債償還の現在高につきましては、平成23年度末で679万6,000円、平成24年度末で562万6,000円、平成25年度では123万5,000円を元金償還見込みといたしておりますので、平成25年度末で439万1,000円となる見込みでございます。

なお、貸付金の償還向上につきましては、今後も個別の現状把握に努めまして、精力的に家庭訪問を行うなど、償還の促進と県との連絡調整を行いながら滞納者対策を図ってまいります。

以上、よろしく審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第6 議案第40号 平成25年度太宰府市水道事業会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第6、議案第40号「平成25年度太宰府市水道事業会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

上下水道部長。

○上下水道部長（今泉憲治） それでは、議案第40号「平成25年度太宰府市水道事業会計予算について」概要のご説明をいたします。

予算書1ページの業務の予定量につきましては、先ほどの本会議で市長の提案理由説明と重複いたしますので省略をさせていただきます。

4ページの事項別明細書から、その主なものについてのみご説明をいたします。

まず、1款1項1目の給水収益でございますけれども、平成22年度の決算におきまして

0.2%まで落ち込んでおりました普及率が、家事用料金の引き下げや加入負担金の減額などで徐々にではございますけれども回復傾向を示しており、平成23年度決算で0.9%、平成24年度の上半期では1.1%と、総合計画に掲げる目標値1%に達しております。この傾向は当面継続すると予測しております、平成25年度は平成24年度に比べまして1.6%、約1,762万円の増の11億1,413万1,000円を計上いたしております。

次に、2款2目の加入負担金でございますけれども、平成24年度に引き続き団体負担金の件数が伸びてきておまして、前年度より2割増しの6,927万9,000円を見込んでおります。

消費税還付金でございますけれども、平成25年度は建設改良費の大幅な減少に伴いまして仮払消費税の額が仮受消費税の額を大きく下回り、税額が発生する見込みでございますから、消費税還付金を廃目といたしまして、営業外費用に消費税を計上しております。

最後に、特別利益でございますが、平成24年度は松川3号配水池の用地の売却益がありましたけれども、平成25年度は特に予定がありませんので、廃目としております。

5ページの水道事業費用でございますが、今回予算科目の統廃合を行っておりますので、まずその説明をさせていただきます。

本年4月から念願の大山ダムが完成したことによりまして、1つの浄水場に匹敵する供給水3,900m<sup>3</sup>が確保されます。これにより、給水区域内の全ての市民に余裕を持って給水供給することができることとなったところでございます。操業当初から平成14年度まで実に35年もの間、さまざまな給水制限を行い、その後も幾度となく降雨の状況等に悩まされてきておりましたけれども、今後当分の間は2つの浄水場のうち一つは不測の事態の対応策としていつでも浄水できる状態にしておく施設の点検業務運転に切りかえてまいります。このことにより、浄水場ごとの予算対比は意味をなさなくなりましたので、本年度から松川浄水場と大佐野浄水場の区分を改めまして、浄水及び原水費に統廃合をしておるところでございます。

平成25年度の水道事業費用の予想額は、平成24年度に比べまして3,495万5,000円減の12億2,770万8,000円としております。

この主な内容といたしましては、1目原水及び浄水費の受水費で約1億700万円余りが増加いたしましたけれども、8ページ、6目資産減耗費で松川浄水場2号及び3号配水池の除却費約1億4,100万円余りの減少が大きかったため、総額で減少したというものでございます。

収益的収支予算の説明は以上でございますが、これにより平成25年度の予定損益計算では280万8,000円の純利益となる見込みでございます。

次に、9ページの資本的収入でございますが、収入総額は620万円で、前年度に比べ大幅な減額となっております。平成25年度は、消火栓及び水道管の布設替えに伴う工事負担金の収入が主なものとなっております。

次に、10ページでございますが、資本的支出の総額は4億1,657万6,000円で、前年度より8億3,104万8,000円の減額となっております。これは、第6次拡張事業を初め、松川配水池の移設工事及び万葉台地区の配水管新設工事など大規模な建設工事、建設改良が平成24年度をもって

完了したことによるものでございます。平成25年度は、都府楼団地その他の配水管布設替え工事と松川地区及び加入促進のための新設が主なものとなっております。

また、企業債償還金につきましては、前年度は松川2号、3号配水池の除却による繰上償還金約7,800万円を計上しておりましたので、その減少が大きく、7,412万1,000円の減となっております。

以上で概要説明を終わりますけれども、11ページに資金計画、12ページから14ページまで給与費明細書、15ページに債務負担行為に関する調書、16ページ以降は予定損益計算書及び予定貸借対照表を添付しております。

よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第7 議案第41号 平成25年度太宰府市下水道事業会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第7、議案第41号「平成25年度太宰府市下水道事業会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

上下水道部長。

○上下水道部長（今泉憲治） それでは、議案第41号「平成25年度太宰府市下水道事業会計予算について」概要説明を申し上げます。

市長の提案理由説明に重複する部分は割愛させていただきまして、これより4ページの事項別明細書から主なものについてのみご説明をいたします。

まず、1款1項1目の下水道使用料は、水道事業と同様に使用水量の伸びが予測されますので、前年度比2,126万7,000円増の12億743万6,000円を計上しております。

次に、2目の他会計負担金及び2項営業外収益の2目他会計補助金は、国の繰り出し基準に基づく一般会計繰入金でございまして、合計で4億396万7,000円を予定しております。

5ページからの支出でございますが、1項営業費用は10億6,675万3,000円で、前年度より150万6,000円の減となっております。これは、下水道使用料の増加とともに2目の流域下水道維持管理費が増加、5目の減価償却費が建設改良に伴いまして増加しておりますが、6目の資産減耗費の減少などで全体としては大きな変動はなかったということでございます。

次に、6ページの2項営業外費用の1目支払利息及び企業債取扱諸費でございますが、償還年数の経過により年々利息が減少してきており、前年度に比べ3,051万円減の2億5,878万9,000円を計上しております。これらにより本年度の予定損益計算では2億4,661万3,000円の純利益となる見込みでございます。

次に、8ページの資本的収入でございます。

収入総額は11億8,876万7,000円で、前年度より3億4,713万3,000円の増となっております。この主なものとしたしましては、建設改良費の財源であります1項の企業債及び2項の国庫補

助金が増加しているものでございます。

次に、9ページの資本的支出でございます。

支出総額は19億7,919万4,000円で、前年度より3億5,521万5,000円の増となっております。

本年度の建設改良費でございますが、北谷及び内山地区の汚水整備、それとともに前年度に引き続いて奥園雨水幹線築造工事を推進し、さらに国分地区の陣ノ尾雨水の整備を予定いたしております。したがって、工事請負費は前年度より大きく増加となり、約2億5,000万円増の6億1,550万円となっております。

続きまして、10ページの2目流域下水道整備費でございますが、これは終末処理場及び関係市町にまたがる主要な管渠等の建設改良に伴う県負担金でございます。本年度は5,868万2,000円を計上しております。

2項1目の企業債償還金につきましては、ようやく本年度において元金償還のピークを迎えるになりました。来年度からは償還の完了とともに年々減少していく予定でございます。本年度の償還額は、前年度より3,161万7,000円増の11億2,789万5,000円を計上しております。

以上で概要説明を終わりますが、11ページ以降、資金計画、給与費明細書、債務負担行為に関する調書、予定損益計算書並びに予定貸借対照表を添付しております。

よろしくご審議いただきますようお願いいたします。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

以上をもちまして各会計の概要説明は終わりました。

今回は、3月13日水曜日午前10時から再開します。

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（門田直樹委員） これをもちまして本日の予算特別委員会を散会します。

散会 午後2時20分

~~~~~ ○ ~~~~~